

喜界島サンゴ礁科学研究所 KIKAI College

サンゴ塾 募集要項

はじめに

私たちサンゴ礁研究者は、世界でも稀に見る化石サンゴ礁でできた喜界島に研究所を設立し、美しいサンゴの海とそこで育まれた自然や文化、そして社会を見つめてきました。そして、この美しい自然と人々の暮らしがいつまでも続くこと、そして私たちの研究が将来へ繋がっていくように「100年後に残す」という目標を立てました。そのためには、私たちの次の世代の人を育てなければいけないと思うようになりました。

このサンゴ塾のメンター（先生）は世界でも第一線で活躍している研究者です。そして、みなさんにはその先生たちと一緒に皆さんの未来をサンゴ塾で考えて欲しいと思います。この小さな島は地球のモデルです。ここで起きている問題は、世界のどこに行っても起きているでしょう。そして、この島で学んだことをみなさんが世界中の地域で取り組んだら、地球の未来を変えられると私たちは思っています。みなさんが100年後に残したい未来を一緒に考えていきましょう。

ここに集まったみんなは未来の世界を一緒につくる仲間です。

仲間を大事に、サンゴ塾での学びを一緒に楽しみましょう。

喜界島サンゴ礁科学研究所

理事長 渡邊 剛

所長 山崎 敦子

1. KIKAI College サンゴ塾とは

サンゴ塾は喜界島サンゴ礁科学研究所に付属する教育プログラム KIKAI College の中で、小学生～高校生を対象としたプログラムです。サンゴ礁が隆起してできた世界的にも希少な自然を持つ喜界島を拠点に、国内外のサンゴ礁研究者との連携を活用したレクチャーや実習を行い、次世代の地球環境リーダーの育成に取り組んでいます。本物の自然の中で、第一線で活躍する研究者と共に研究を実践し、自然の多様性や科学と社会のつながりを学び、感性とコミュニケーション能力を育成します。令和3年度から国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）のジュニアドクター育成塾[※]に採択されています。

サンゴ塾にはアーカイブコース、レクチャーコース、研究コースの3つのコースがあります。レクチャーコースでは月に一度、大学や研究機関に所属するサンゴ礁の研究者（メンター）による講義があります。メンターはみなさんに伝えたいサンゴ礁や自然の素晴らしさ、研究の面白さ、最先端の研究についてお話してくれます。また、研究とは何か？不思議を発見する力を育てるためのワークショップを開催します。さらに希望者は夏休みと春休みにフィールドワークに参加できます。夏休みは喜界島に全国のサンゴ塾生が集まり、メンターと実際に研究チームを組んで、研究計画を実践します。春休みは国内外のサンゴ礁に出かけ、1年間で膨らんだ不思議を自分の目で確かめます。レクチャーをオンデマンドで受講したい人はアーカイブコース、さらに研究を進めたい人は審査を受けて研究コースに進みます。

将来、科学者になりたい人、科学的な考え方を身につけたい人、自然と人がどうやったらうまく一緒に生きているかを考えたい人…みなさんの多様な将来にサンゴ塾で学んだことが活かされることを願っています。

※ジュニアドクター育成塾

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）ジュニアドクター育成塾は、将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、理数・情報分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系的な取り組みを支援するものです。

2. サンゴ塾レクチャーコースで育てたい力

サンゴ塾では、実際のサンゴ礁とそこに住む人々、そして地球環境課題の解決を目指しながら、新たな研究の種を発掘します。科学的な知識や手法に触れながら、サンゴ礁科学への理解を深め、課題を発見・解決するための基礎を固めます。そして、幅広い視野を育み、分野横断して課題を発見できる人物の育成を目指します。

3. 年間スケジュール

■サンゴ礁サイエンスキャンプ

メンターとなる研究者とともに、4泊5日でサンゴ礁とそれを取り巻く環境を観察・体験します。

■レクチャー、ワークショップ

各回に共通の地球環境課題をテーマとして、専門家による分野横断的な講義を行います。各都市で開催し、現地またはオンラインにて参加可能です。

■フィールドワーク

「セミナー」「研究レクチャー」を通して、課題を発見した上で新たに研究計画を立てて挑むフィールドワークです。

スケジュール

	日時（予定）	場所	内容（予定）
入塾オリエン テーション	4/15(土) 15:00~16:30	オンライン	サンゴ塾の内容や受講方法についてお知らせします。 名古屋大学 山崎敦子先生
第一回 レクチャー	5/20(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	鹿児島大学 高宮広土先生 金沢学院大学 佐々木圭一先生 東京大学 安田仁奈先生 東京大学 脇谷量子郎先生
第二回 レクチャー	6/17(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	
第三回 レクチャー	7/22(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	
研究体験 (サンゴ礁 サイエンスキ ャンプ)	8/5(土) ~8/9(水)	喜界島	メンターの研究者とともにサンゴ礁とその環境を実験・観察し研究に必要な一連の流れを研修します。
第四回 レクチャー	9/16(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	鹿児島大学 高宮広土先生 金沢学院大学 佐々木圭一先生 東京大学 安田仁奈先生 東京大学 脇谷量子郎先生
第五回 レクチャー	10/21(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	
日本サンゴ礁 学会	11/27(土) 未定	オンライン	サイエンスキャンプでまとめた成果を学会で発表します。
第六回 レクチャー	12/16(土) 15:00~16:30	オンライン +オフライン	北海道大学 渡邊剛先生
第七回 ワークショップ	1/20(土) 15:00~16:30	オンライン	研究倫理および新たな研究課題の発見を目指します。
第八回 ワークショップ	2/17(土) 15:00~16:30	オンライン	研究するために必要な研究計画の立て方をオンラインで学習します。

第九回 ワークショップ	3/17(土) 15:00~16:30	オンライン	1年間の振り返りと、フィールドワークに向けた計画を立案します。
春のフィールドワーク	3月春休み期間中（4~5日間を予定）	奄美群島内/ハワイ諸島	一年間を通して、身につけた課題発見能力を活かし、学んだことを整理して新たな課題を見つける巡検型フィールドワークです。

4. 参加要件

対象：小学校5年生~中学校3年生

募集定員：40名

登録料：年額3万9千円（2024年3月まで。下記プログラムの他にメンターに研究相談をすることもできます。フィールドワークの参加費は別途かかります。奄美群島選抜は奨学金制度がございますので、奄美群島在住の方は別途お問い合わせください。）

- 1ヶ月に1回程度、所定の場所またはオンラインで行われる講義に参加できる。
- 自宅のパソコンまたはタブレット端末でのオンラインアクセスが可能である（カメラ付きで zoom 等のビデオ会議システムが使用可能なネットワーク環境が整備されている事が必須となります。スマートフォンは不可とします。）
- 喜界島および奄美群島で実施される夏休みと春休みのフィールドワークのどちらかに参加できることが望ましい（参加できない場合にはオンラインでの代替プログラムを受講できます。）

5.申込方法

お申込フォームに必要事項を記入のうえ、応募書類をサイトにアップロードし、ご応募ください。

■応募書類

① 応募動機（ファイル名：氏名_応募動機）

② レポート（ファイル名：氏名_レポート）

テーマ：ご自身が不思議に思ったことをテーマに、ご自身で調べてわかったことや、わからなかったことをまとめてください。

※ 形式は自由（書類、写真、図、動画など）

■お申込フォーム：<https://forms.gle/YpGcpbc3tB4ppgAu5>

■応募書類提出サイト：

<https://www.dropbox.com/request/MBAr0P3JcpeKgefVY0BZ>

■申込締切：2023年3月19日(日)

※ 3営業日を過ぎても受付完了メールが届かない場合は、お手数ですがメールまたは電話にてお問い合わせください。

<審査員>

シニアメンター・メンター（メンターは喜界島サンゴ礁科学研究所に所属するサンゴ礁研究者）

選抜基準：科学に対する興味関心の高さ、表現力、独創性、科学的思考能力、論理的思考能力を5段階で評価します。選抜者が人数を超えた場合はメンター、職員によるオンライン面接により二次選考を行います。

■結果のお知らせ

2023年4月4日(火)までにメール(college@kikaireefs.org)にてご連絡いたします。

合格となった場合は、登録料 3 万 9 千円のお振込を 4 月 11 日(火)までにお願
いいたします。振込先については、後日お知らせいたします。

6.お問い合わせ

喜界島サンゴ礁科学研究所

電話:0997-66-0200

mail: college@kikaireefs.org